

ARRI

マルチカメラライブ放送向けモデル「AMIRA Live」を発表

- ARRI Multicam システムの流れを汲んだ新型モデル
- カメラボディとファイバーアダプターをケーブルレスで直接接続
- ライブ放送に最適な洗練されたカメラ構成
- SUP 6.1 ソフトウェアアップデートによる機能向上とマルチカメラ機能追加
- カメラ設定を操作可能な新型オンボードモニター VMM-1

(2021年2月23日；ドイツ ミュンヘンにて)

ARRI は、AMIRA カメラシリーズの新型モデルである、AMIRA Live を発表しました。AMIRA Live はマルチカメラでのライブ放送用に設計されており、カメラ本体とファイバーアダプターの接続に外部ケーブルを使用しないため、より洗練された信頼性の高いライブプロダクション運用が可能になります。ソフトウェア/アップデートによる新機能や新型オンボードモニター VMM-1 を加えて、シネマティックな画質での撮影を実現するシステムカメラというユニークな存在といえます。



従来型の AMIRA が SMPTE 311M 信号を伝送する場合、他のスーパー 35 フォーマットカメラと同様に、複数のケーブルでファイバーアダプターに接続する必要がありました。このようにカメラ外部に出ているケーブルは、現場で断線や接続不良などのリスクに繋がります。AMIRA Live はこのリスクを排除しただけではなく、ライブ放送に合わせてよりシンプルなカメラ構成にしたことにより、カメラオペレータにとっての運用性が大きく向上しました。

ケーブルレス設計を採用した AMIRA Live は、マルチカメラ放送用のシステムカメラに近い外観デザインを持っています。これらのカメラが 2/3"センサーを備えているのに対し、AMIRA Live は ALEXA シリーズと同じ ARRI ALEV III スーパー 35 センサーを搭載しています。10 年に亘り好評を博しているこのセンサーと ARRI の卓越したカラーサイエンスにより、ハイエンドの映画やドラマ、ストリーミングサービスに匹敵する画質でのライブ放送が可能になります。



ARRI は既存製品の機能強化に力を注いでおり、AMIRA Live の発表と同時に、AMIRA シリーズ用の新しいソフトウェアアップデートである SUP 6.1 がリリースされました。このアップデートでは、ノイズリダクション機能向上、シャープネス処理能力向上、ディフェクトピクセル補正精度向上、カメラ起動の高速化などの機能強化のみならず、ビューファインダー内でのグリーンタリー表示、VTR/ユーザボタンでのインカムトークバックなど、カメラを肩担ぎすることが多い放送スタイル運用に向けた機能が追加されています。

また、SUP 6.1 では、RCP (リモートコントロールパネル)から cforce Mini RF モータを経由してレンズのアイリスを操作することができるため、信号変換用の外部デバイス等は不要になります。一般的なライブ放送に使用するシステムカメラ用レンズと同じワークフローで、映画制作用のプライムレンズやズームレンズが運用できるのでよりクリエイティブなルックを追求することができます。

ビューファインダーモニターマルチカム VMM-1 は、AMIRA Live の重要な要素です。この 10"オンボードモニターは AMIRA のビューファインダーインターフェースと互換性を持っているため、マルチビューファインダー MVF-1 やカメラコントロールパネル CCP-1 とデジチェーン接続することができます。このモニターには 2 つのユーザボタンが搭載されている他、コントラスト、カラー、バックライト、ピーキング、ピーキングのオン/オフ、フロントサイドタリーオン/オフ等を操作できます。また、マルチカメラ運用に最適なクイックリリース機能付きモニターヨークサポート MYS-1 が付属します。



AMIRA Live のご注文の受け付けを開始しています。ドイツにあるプロトタイプは、マジシャンである Ehrlich Brothers や David Guetta Productions などの放送で実績があります。

ARRI Multicam システム

ARRI Multicam システムは、ARRI が DTS 社と共同開発した、ARRI カメラと親和性の高いファイバー伝送システムであり、シネマティックな画質によるライブ伝送を実現します。使用することにより、カメラ内部収録と同時に HD/UHD ライブ信号を出力できるため、中継車やスタジオなど既存のインフラを使用して、放送施設、ステージ上のディスプレイ、ソーシャルメディアなどに映像を流すことができます。



これは、従来の RCP ワークフローを維持しつつ、標準的な RCP をはるかに超えた最先端の RCP 操作を実現しています。

ARRI Multicam システムでは、業界標準のソニー製 RCP でカメラを制御できるため、オペレータは従来と同じワークフローでの運用が可能です。また、ENG スタイル PL レンズや B4 レンズだけでなく、EF レンズや映画/テレビ制作で使用されるシネマスタイルレンズであっても、イメージパラメータやアイリスを RCP から操作することができます。Skaarhoj RCP V2 は、ARRI カメラプロトコル CAP を介して、LUT やセットアップを含むすべてのカメラパラメータへアクセスできるため、これまでのインターフェースを用いて、より高度で柔軟な制作を実現します。

AMIRA Live や ARRI Multicam の詳細については、以下をご覧ください。

<http://www.arri.com/amiralive>

ARRI 社について

“Inspiring images. Since 1917.” Arnold & Richter Cine Technik (ARRI)は、映画産業における国際企業であり、全世界に約 1,200 人の従業員がおります。創設者である August Arnold と Robert Richter を社名に冠し、本社をドイツ・ミュンヘンに、ヨーロッパ、北・南アメリカ、アジア、オーストラリアに支社をもちます。

ARRI グループは、映像技術の発展と芸術の融合を目的とし、カメラシステム、照明、レンタルのビジネスを展開しています。映画・放送産業におけるカメラおよび照明の先駆的な設計・製造を行い、世界へ販売、サービスを提供している他、プロフェッショナルプロダクションに対するポストプロダクション、機材レンタル、カメラ・照明・グリップパッケージを販売しています。

ARRI は、その技術と業界への貢献に対し、映画芸術科学アカデミーより 19 回の科学技術賞を授賞しました。

詳細は www.arri.com をご覧ください。

<ナックイメージテクノロジー制作営業部について>

映像制作に関わるプロフェッショナルなユーザが求めるカメラやライトなどの高品質な映像制作機器を幅広くお取り扱いしています。放送・映画・コマーシャル・音楽ライブ・プロモーションビデオ向けに世界中で支持される映像制作用の一流製品を取り揃えてユーザのニーズにお応えします。

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社ナックイメージテクノロジー 制作営業部
TEL : 03-3796-7901 E-mail : seisaku@camnac.co.jp
Website : <https://www.nacinc.jp>